

PATROL CLARICE 導入事例

チエル株式会社様

H/W 障害の検知では困難な
ASPサービスの稼動監視を「URL階層監視」で実現

CHleru



技術開発部の皆様
中央:前田様、左:川澤様、右:村上様

導入の背景

当社のデジタル教材サービスは、Web 上から全国へ配信しております。ご利用のお客様へ Web サービスが正常に提供できているのかを、従来は Web ページの目視で確認しており、運用上の大きな負担でした。ハードウェア障害の検知では監視が難しい、Web サービス上の障害発生を常時監視できる有効な手立てが急務となっております。

製品の選定理由

標準機能で実装されている「URL 階層監視」に注目しました。無料の試用版を利用し、直感的な操作で Web サイトを階層的に監視できたことが、選定の最大理由です。階層監視の利用方法としては、会員向けサイトでのログイン可否の確認やレスポンスタイムなど、サービスをご利用されるお客様の視点に立って、画面遷移を見張っております。

更に、一般的な監視ツールとは異なる「ポイント制」のライセンス体系は、豊富な監視機能を有効活用したい当社にとって非常に効率的でした。一般的なエージェント方式の場合は、監視対象・項目の追加・変更に伴う都度のコストや手間の発生が悩みの1つでした。当製品なら、契約ポイント数の範囲内であれば、これが不要となります。

導入の効果・感想

監視製品は扱いが難しい印象を得ておりましたが、開発元が日本ということもあり、直感的に操作できる使い勝手の良さを非常に実感しております。

また、障害の発生を一度検知すると、復旧する迄は監視間隔が自動的に1分へ短縮されてアラートを通知し続けるため、復旧に至る経過の詳細な把握が可能となり、サービス安定提供を最重視する当社にとって、今では不可欠の機能となっております。

今後のご展開予定

セキュリティ対策の一環として、Web 上のコンテンツに対する改ざん監視や、定期的なバックアップ処理の結果をログから監視する等、パトロールクラリスの持つ豊富な監視機能を有効活用していきたいと思っております。



<http://patrolclarice.jp/>

エージェントレスによるサーバー・ネットワーク監視ソフトウェア

PATROL CLARICE

商品に関するお問い合わせ

☎ 03-4461-2544

✉ nw_product@comsq.com

株式会社コムスクエア <http://www.comsq.com>

〒135-0043 東京都江東区塩浜 2-2-13 TEL.03-4461-2511 FAX.03-4461-2510

教育ポータルサイト
CHleru.net

<http://www.chieru.net/>

チエル株式会社様は、アルプス システム インテグレーション(株)の教育事業部門と、(株)旺文社デジタルインスティテュートの事業統合により2006年10月に創業。

デジタル教材サービス事業、情報教育事業、語学教育事業を通じて、教育現場のICTの利活用を促進中です。



▽導入先

デジタル教材サービス

▽導入開始

2008年4月

▽監視対象

サーバー

▽主要監視項目

- ・ URL 階層監視
- ・ PING 監視
- ・ EZURL 監視
- ・ メモリ監視 (スワップ)
- ・ Oracle 監視
- ・ MySQL 監視
- ・ ロードアベラージュ(CPU) 監視